

招き猫

三年前にクラスメイトが私に日本から小さくて、黒い招き猫を持って来てくれました。これは面白い物だと思いました、それで招き猫について調べました。

招き猫は江戸時代の終りに初めて人気になりました。招き猫の本当の由来は不明です。しかし招き猫について色々な話があります。次の例は私の一番好きな由来です：

ある日大名はお寺の近くの木の下で雨宿りをしていました。大名はお寺に住んでいる猫を見ました。猫は足で大名を招いていました、それで大名は猫の方へ行きました。すると木が落雷されて、倒れました。大名は猫に助けられたのです。それから大名はお寺のため僧侶にたくさんお金をあげました。お寺が盛大になりました。猫が死んだあとで、猫に敬意を表して、僧侶は招き猫の像を作らせました。



お寺は豪徳寺だと言われています。実業の成功とかペットの猫の健康を願うために、人は豪徳寺に招き猫を持って来ます、それで今日豪徳寺では招き猫が多いです。



一般的な招き猫は白か金色です、それに左手で招いています。左手で招いている猫はお客様を引き付けると言われています。右手はお金も福も誘うと言っています。猫の手の高さは福の大きさと関係があります。

一般的な招き猫は赤い襟と小さい鐘をつけています。招き猫は通例江戸時代の小判すなわちお金も持っています。時々小判には言葉が書かれています、例えば「千万両」とか「開運」。この言葉は普通の人達の日常の望みを表していると言っています。

今日では色々な種類の招き猫があります。普通の招き猫は陶器で作られています。ほかの招き猫はプラスチックや金で作られています。西洋で作られた招き猫の手は時々後ろ前です。というのは西洋では手招きの仕方が違うからです。しかし私はこのような招き猫をまだ見ることがありません。もしかしたら 珍しいのかもかもしれません。

長い時間招き続けている電子招き猫や西洋のピーギバンク (豚の預金箱) 銀行の招き猫もあります。赤い招き猫は悪魔と病気から守ると言われていて、ピンクの招き猫は恋人を引き付けると言われています。面白いことに、私の持っている黒い招き猫はインターネットによるとストーカーから守ると言われています。たぶん嘘でしょうけれど、実は私は今までストーカーがいません！

招き猫は本当に素晴らしいと思います。たくさんの方がきっと同じ意見だと思います。
というのは招き猫は世界中で人気があるからです。